

SL「貴婦人」のシリンダー、一新

加古川市の機械メー

カー「滝川工業」は13

日、JR西日本の蒸気

機関車(SL)「C57」

の主要部品「シリンダ

ー」の修理を完了させ

た。主台枠(自動車の

加古川のメーカー、整備・搬出

シャシーに相当)とと

もに、次の保全行程を

担う名古屋市の車両メ

ーカーに搬出した。

「C57」は1937

川、大阪、名古屋で各部
品を修理し、梅小路蒸
気機関車館(京都市)で
組み立て後、来年7月
の運転再開を目指す。

滝川工業は、ピスト

ンを収めるシリンダー

の修理を担当。前後の

運動で摩耗したシリン

ダーの内部に鉄塊を埋

め込み、再び削って所

定の肉厚に戻した。蒸

気漏れを抑え、動力を

効率よく車輪に伝える

狙いがあるという。同

「貴婦人」の愛称で親

しまれている。

同号の運転開始以来

初の大規模修理で、9

月から解体開始。加古



修理を終えたシリンダー(こん包部分)。主台枠とともに搬出された＝加古川市平岡町中野

社第四営業課の砂川雅
一課長代理(44)は「現
役のSLとして長く走
行できるよう、最大限
努めた」と話している。

(井上太郎)